

研修等計画書

研修NO.	1	項目	あ
-------	---	----	---

※項目欄には、補助対象経費を「研修受講費用は（あ）／技能講習等受講費用は（い）／研修開催費用は（う）／技能検定に係る受検費用は（え）」に仕分けて記載する。

研修等名称	仕事と人を動かす現場監督の育成	
研修先又は講師派遣元	近畿職業能力開発大学校	
実施場所（研修開催の場合）		
研修期間	令和7年6月4日から令和7年6月4日	
研修等の目的	製造現場における監督者に必要な知識を習得する。 製造現場における作業指示の方法や後進育成など、現場のリーダーとして身につけておく基本スキルを確認し、監督者として担当者との関わり方や仕事と現場を動かすポイントについて学ぶ。	
研修等の内容	1. 現場監督の役割や立場的に求められている事について学ぶ。 2. 現場監督としての現場での指示方法について学ぶ。 3. 現場でのリーダーとして、自己啓発の演習について学ぶ。	
研修等により見込まれる効果	現場監督が研修で習得した知識を生かし、的確な指示を行うことで、製造現場の業務の効率化が期待される。	
研修等への参加者氏名 (計 3 名) 参加予定	氏名 事業者支援 花子	氏名 人材 三郎
	氏名 金属 五郎	氏名
金額（税抜き） [単価×参加者人数]	単価：26,500 円（税抜き） 26,500 円×3名＝79,500 円 79,500 円	

【添付書類】

- 補助対象事業にかかる仕様書等、補助対象事業の内容が分かる書類 ※1
- 補助対象経費等にかかる見積書等、補助対象事業にかかる経費の費用詳細が分かる書類 ※1

※1 変更申請時も、変更がある場合は、提出する。

研修等計画書

研修NO.	2	項目	あ
-------	---	----	---

※項目欄には、補助対象経費を「研修受講費用は（あ）／技能講習等受講費用は（い）／研修開催費用は（う）／技能検定に係る受検費用は（え）」に仕分けて記載する。

研修等名称	なぜなぜ分析による真の要求と現場改善	
研修先又は講師派遣元	中小企業大学校関西校	
実施場所（研修開催の場合）		
研修期間	令和7年8月20日から令和7年8月20日	
研修等の目的	効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けて、問題の真の要因を原理・原則に基づいて追求し、三現主義で現場改善を実施する手法を習得することで、工程管理、技術管理の生産性向上を目指す。	
研修等の内容	1. 問題解決の進め方。 2. なぜなぜ分析。 3. グループ実習。	
研修等により見込まれる効果	現状分析の手法などを学ぶことで、繰り返される失敗やヒヤリハットの減少が見込まれ、より安全な職場作りが期待される。	
研修等への参加者氏名 (計 4 名) 参加予定	氏名 事業者支援 花子	氏名 人材 三郎
	氏名 育成 四郎	氏名 金属 五郎
金額（税抜き） [単価×参加者人数]	単価：10,000円（税抜き） 10,000円×4名＝40,000円 40,000円	

【添付書類】

- 補助対象事業にかかる仕様書等、補助対象事業の内容が分かる書類 ※1
- 補助対象経費等にかかる見積書等、補助対象事業にかかる経費の費用詳細が分かる書類 ※1

※1 変更申請時も、変更がある場合は、提出する。

研修等計画書

研修NO.	3	項目	い
-------	---	----	---

※項目欄には、補助対象経費を「研修受講費用は(あ)／技能講習等受講費用は(い)／研修開催費用は(う)／技能検定に係る受検費用は(え)」に仕分けて記載する。

研修等名称	玉掛け技能講習	
研修先又は講師派遣元	(公社) ●●労働基準連合会	
実施場所 (研修開催の場合)		
研修期間	令和7年9月12日から令和7年9月12日	
研修等の目的	重量物の吊り上げ作業を安全に行うために、必要な知識と技能を習得する。	
研修等の内容	玉掛け作業に従事するために、必要な技能講習を受講する。	
研修等により見込まれる効果	重量物吊り上げ作業に従事できる者が増えることで、作業時間の削減が見込まれる。	
研修等への参加者氏名 (計 2 名) 参加予定	氏名 事業者 太郎	氏名 事業者 次郎
	氏名	氏名
金額 (税抜き) [単価×参加者人数]	22,000 円×2名 44,000 円	

【添付書類】

- 補助対象事業にかかる仕様書等、補助対象事業の内容が分かる書類 ※1
 - 補助対象経費等にかかる見積書等、補助対象事業にかかる経費の費用詳細が分かる書類 ※1
- ※1 変更申請時も、変更がある場合は、提出する。

研修等計画書

研修NO.	4	項目	え
-------	---	----	---

※項目欄には、補助対象経費を「研修受講費用は(あ)／技能講習等受講費用は(い)／研修開催費用は(う)／技能検定に係る受検費用は(え)」に仕分けて記載する。

研修等名称	技能検定職種：金型製作 作業：金属プレス作業2級（学科・実技）	
研修先又は講師派遣元	大阪府職業能力開発協会	
実施場所（研修開催の場合）		
研修期間	令和7年10月7日から令和8年3月13日	
研修等の目的	動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関する現場での、労働安全衛生法に基づく作業の安全性向上や衛生管理のための知識や技能を習得するため。	
研修等の内容	動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための技能検定（学科・実技試験）を受講する。	
研修等により見込まれる効果	動力プレス機械の金型の取付け等の知識を習得し、安全で清潔な現場作りを行うことで、ひいては自社商品の品質向上が見込まれる。	
研修等への参加者氏名 （計 1 名）参加予定	氏名 金属 五郎	氏名
	氏名	氏名
金額（税抜き） [単価×参加者人数]	学科：3,100円（税抜き）×1名 実技：18,200円（税抜き）×1名 学科＋実技＝21,300円 21,300円	

【添付書類】

- 補助対象事業にかかる仕様書等、補助対象事業の内容が分かる書類 ※1
- 補助対象経費等にかかる見積書等、補助対象事業にかかる経費の費用詳細が分かる書類 ※1

※1 変更申請時も、変更がある場合は、提出する。